

できる人が、できる時に

「たすけあい鳥居本」では、電球交換や草むしりなど、暮らしの中のちょっとした困りごとをお手伝いする生活支援の活動に取り組まれています。「困ったことと、できることをつなげる」ために、ご近所さんとのつながりを大切にしながら、少しずつ支え合い、助け合いの意識が広がっています。



▲高齢者宅の草むしり

ふだんの見守りでつながる輪

栄町一丁目では、月1回ふれあいミーティング（見守り会議）を開催し、運営委員（町内有志）と民生委員が集まり、町内の気になることを共有されています。散歩や井戸端会議などで見えてくる、普段の生活の中の「気になる」を大事にされていて、町内ではできることはないか気かけながら見守り活動を続けておられます。



▲スタッフで情報共有

まもなく完成！『助け合い おたすけ本 in彦根』 —もちつ もたれつ おたがいさん—

「見守り合い」から「支え合い」へ…お互いさんの取組を広げていくことを目的に、「助け合いおたすけ本in彦根」を発行します。この冊子では、市内の様々な活動を広く取り上げており、「市内にもこんな取組があるんや」「こんな取組なら私たちの地域でもできるかも！」そんな思いがどんどん広がるといいなという思いです。助け合い活動の事例集としてご活用ください！（11月発行予定です。お楽しみに！）



子ども・若者 通信

にじゅういっかい ゆめ しょくどう

こども食堂「二十一回夢食堂」 in 彦根

二十一回夢食堂は、地域の“共生食堂”として元々は4月からの開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け開催を延期されていました。

その間はコロナで困っている方に向けた“あったかごはんプロジェクト”のお弁当作りに協力してくださっていました。

その後、6月には「二十一回夢食堂」としてお弁当の無料配布を実施。もちろん感染症対策として、予約での人数制限、入口での検温、手指消毒などもきちんと行われています。

7月にやっと“寄り合い所”として、子ども達と親御さんに来てもらうことができ、当初からの

思いのとおり、みんなでカレーを食べました。一緒に食事すると、ちょっと緊張していた子どもたちも笑顔に。初めて会った子同士も打ち解けて、すっかり友だちになっていました。夏祭りに行けない子ども達のためにと、店内に用意されたヨーヨー釣り、レトロなかき氷づくりも大好評。更に、花火大会の代わりにと、お土産に線香花火を渡しておられ、最後まで楽しい思い出となりました。飲食の店舗を利用した新しい子ども食堂に、多様な居場所の広がり第一歩として、期待しています。



開催日：月に1回
（開催日はホームページ上で告知されます）
会場：aix cafe（エクスカフェ）戸賀町78-4
対象：小学生以上のお子様がいるご家族（3人まで）

- ・事前予約が必要です。二十一回夢食堂のホームページ(<http://www.21yume.com/>)からお申込みください。
- ・マスク着用など感染対策をしていただきお越しください。